

# 家を渉る劇 vol. 1

ゲッコーパレード出張公演

## リンドバークたちの飛行 Der Flug der Lindberghs

みなさま。本日はご来場いただきありがとうございます。どちらから、いらっしゃいましたでしょうか？アメリカの青年リンドバークは、大西洋を飛び越えたことで時の話題をさらいました。それに劇作家ブレヒトが注目し戯曲化したものを、さらに地球の裏側でゲッコーパレードが演劇にしました。演出に名を連ねた芸術家たちは演劇という異分野に足を踏み入れてくれました。建築を専門とする企画者たちもそうです。そのかわり演劇も、島菌邸という建築に臨みます。そして観客のあなたも、この一風変わった上演に自ら進んでいらしていただいています。どうやら私たちには未知の場所へと出かけていき、この身で確かめたいという欲求があるようです。

大西洋が地球史上いつからそこにあったのかは私は知りませんが、そこに乗り込むことでリンドバークは化石のような海原を1927年の大事件にしまいました。2017年、島菌邸にゲッコーパレードとその協力者たちの手によって演劇が持ち込まれます。どうか今日、この洋館の髓へと迫る冒険、そしてこれに懲りなければこれからも《家を渉る劇》として続いていくこの試みに、お付き合いいただければ幸いです。どうぞ気をつけて、お楽しみください。

関係者を代表して  
黒田瑞仁

作：ベルトルト・ブレヒト 訳：岩淵達治

期間：2017年10月12日(木) - 17日(火)

会場：島菌家住宅

演出：黒田瑞仁、柴田彩芳、本間志穂、渡辺瑞帆(青年団)、

市松(砂と水玉)、古賀彰吾(劇団ドクトベッパズ)

出演：河原舞、崎田ゆかり、林純平

照明協力：磯野いるか 記録映像：絵空衣音 チラシデザイン：岸本昌也

撮影：野村渉 制作：岡田萌 制作補助：川口潮奈

主催：ゲッコーパレード

企画：本橋仁、黒田瑞仁、渡辺瑞帆

共催・衣装提供：YUMIKA MORI

協力：たてもの応援団

研究助成：日本生活学会・生活学プロジェクト

島菌家住宅

2017.10.12 (THU) - 10.17 (WED)

## 演出プロフィール／担当シーンNo.

**黒田瑞仁** 演出家(演劇)／No.1-3, 9, 14-17  
1988年生。少年期をオーストラリアで過ごす。大学院で建築学を修めた後、演劇の世界へ。2015年のゲッコーパレード旗揚げ。以来、全公演の演出を担当。上演場所と戯曲の組み合わせにこだわった演出を行う。埼玉県蕨市の木造家屋、旧加藤家住宅管理人。

**渡辺瑞帆** セノグラファー(建築)／No.4, 5  
早稲田大学理工 大学院建築学専攻修了、2016年度同大学嘱託研究員。2016年〜フジワラテツペイアーキテクトゥラボ一級建築士事務所に所属。建築やアート作品の設計等に携わりながら、舞台空間の設計をしている。2014-15年 贅沢貧乏、2015-17年 無隣館2期を経て2017年より青年団演出部。

**本間志穂** ピアノ演奏・美術作家(音楽・美術)／No.6, 7  
1989年生。町田育ち。ピアノ講師の傍ら、表現活動を行う。音楽大学を卒業後、神保町にある美学校で現代美術のクラスを受講。現在は音楽会の企画やインスタレーション制作など分野を限定しない姿勢で取り組んでいる。2017年9月ギャルリイグレグハヶ岳にて初の個展「静かな変奏」を開催。

## 柴田彩芳 現代美術家(美術)／No.8

1990年生まれ。栃木県出身。現代美術家。京都造形芸術大学大学院、油画専攻卒業。絵画における人の視覚の可能性をテーマに、フィールドワークを通して絵画やインタレーションを制作している。2014年TOKYOWONDER SEEDS2014に入賞。その後東京スパイラルギャラリー、京都ではThe TerminalKyotoで展示。現在は京都のアトリエにて制作。2017年8月よりゲッコーパレードに所属。

**古賀彰吾** 演出家・パフォーマー(演劇・大道芸)／No.10, 11, 12  
1986年生。東京都出身。座・高円寺劇場創造アカデミー卒。同アカデミー修了生にて劇団ドクトペッパズを結成。2015年より北区文化芸術活動拠点ココキタのレジデンスアーティストとなる。また、大道芸人《せせらぎ》として各地でパフォーマンスやワークショップを行っている。

**市松** 演出家・パフォーマー(舞台芸術)／No.13  
1988年生。「舞台芸術の学校」にてコンテンポラリーダンス、ヴォイスなどの身体表現を学んだ後、2016年「砂と水玉」を立ち上げる。ダンス、演劇といったジャンルの境界を越えて作品の発表を行なっている。

## 『リンドバークたちの飛行』 シーンNo.

- 1 すべての人への呼びかけ
- 2 リンドバークの自己紹介
- 3 飛行士リンドバークのニューヨークからヨーロッパへの飛行開始
- 4 ニューヨークが航行中の船舶に発信
- 5 飛行士たちはほとんど全航程を霧と戦わねばならなかった
- 6 夜には吹雪が襲来
  - 7 眠り
  - 8 イデオロギー
  - 9 海水
- 10 全飛行中すべてのアメリカの新聞はたえまなく飛行士の幸運を口にした
- 11 幸運児の思い
- 12 フランスの新聞の報道では、飛行士たちはこのようにして、上からは嵐、周囲からはナンジェッセーの幽霊に脅かされながら飛行をつづけた
- 13 リンドバークとエンジンの対話
- 14 スコットランドの岸辺近くで、ついに漁師がリンドバークを見つける
- 15 バリ近郊ル・ブールジェ飛行場では一九二七年五月二十一日の深夜、大群衆がアメリカの飛行士たちを待っている
- 16 飛行士チャールズ・リンドバークのバリ近郊ル・ブールジェ飛行場への到着
- 17 まだ到達しえぬものについての報告

## 関係者プロフィール

**河原舞** 俳優(演劇)／出演  
1988年8月22日生まれ。大阪府吹田市出身。俳優。京都造形芸術大学舞台芸術学科卒。2016年の戯曲の棲む家シリーズからゲッコーパレードのメンバーとして本格的に始動。空間に縛られない芝居を模索している。身長149cm。

**林純平** 俳優(演劇)／出演  
1991年生。千葉県出身。高校卒業後、製パン店勤務、声優養成所を経て2016年より舞台での活動を開始する。身長159.9cm。最近の出演作はreset-N『knob』。

**岡田萌** 制作(演劇)／制作  
1988年7月11日生まれ。埼玉県新座市出身。高校卒業後劇団俳小に入団し俳優・制作補助などを務める。ゲッコーパレードには旗揚げ公演から参加、以後全公演の制作を務める。団体のしんがり担当。趣味は家事全般と映画鑑賞。最近気になることは韓国ノワールと台湾カステラ。

## 今後の予定

ゲッコーパレード 本拠地公演  
『とにかく絵の具を大量にかけるでしょう。そしたらあなたは目撃する。それが何であったかを。あなたと私が昔から、必ず線を引いてきたって事も。』  
構成・美術:柴田彩芳 演出:黒田瑞仁 出演:崎田ゆかり、河原舞、黒田瑞仁、岡田萌  
テキスト:岸田國士『チロルの秋』  
旧加藤家住宅 2017年12月8-18日

**古賀彰吾** 企画・出演  
アジア児童青少年舞台芸術フェスティバルJAPAN2018『うしのし』(2018年2月23日)  
『ダンボーレ!』(2018年2月24日)  
国立オリンピック記念青少年総合センター

**YUMIKA MORI** 作品出演  
fashion show「RESSENTIMENT」  
文化服装学院 文化祭 2017年11月2-4日

**崎田ゆかり** 俳優(演劇)／出演  
1988年9月12日生まれ。石川県金沢市出身。同志社女子大学国際教養学科卒。大学時代は京都で活動。2015年ゲッコーパレード立ち上げから、場所や空間に目を向けるようになる。持ち目目としてバーで上演する一人芝居「崎田ゆかりの夜物語」がある。全国展開予定。

**YUMIKA MORI** ファッションブランド／衣装提供・グッズ  
2016年〜服飾家・森弓夏によるファッションブランド。物体としての服にとどまらない表現や、物語を感じさせるディテールが特徴。思わず服について話したくなるような、「着る人/見る人の感情に働きかける衣服の提案。旧加藤家住宅の間取りをデザインした、ゲッコーパレードtシャツ販売中です。最近はおザケンに夢中。Twitter @Beniko\_S Instagram@beniko\_s https://ymori.official.ec/

**本橋仁** 研究者(建築)／企画  
東京府中市で生まれたあと、30年後のいまは京都市左京区に在住。建築の歴史が専門で、煉瓦(Brick)で工学の学位をもらう。煉瓦も好きだが同じくらい、MAVOとLOOSをこよなく愛する。いまは、美術館で展覧会などつくる。一応、篠笛がふける。

## 市松 出演

すこやかクラブ『すこやかナイトvol.10』  
『ボーイミーツボーイズ』  
作・演出:うえもとしほ  
SARAVAH東京 2017年11月7日  
**市松** 出演・即興演出  
米澤一平×谷口界×市松『零点振動』  
総合芸術茶房喫茶茶会記 2017年10月30日  
**市松** 演出  
DANCE SHOW CASE  
砂と水玉『誰もいない魚』  
SARAVAH東京 2017年10月20日

ゲッコーパレードは「目的ではなく人の集まりこそがパレードのように活動や表現を形成していく」という信条から名付けられました。その私たちのもとにたくさんの方が集まってくださり、『リンドバークたちの飛行』という形のパレードができあがりました。パレードに参加してくれた方、サポートしてくれた方、そして、観客であるあなたに。この場を借りてお礼申し上げます。

### 『リンドバークたちの飛行』パレード参加者

市松 磯野いるか 仰木ひろみ 岡田萌 香月茜 川口潮奈 河原舞 岸本昌也 黒田瑞仁  
古賀彰吾 崎田ゆかり 柴田彩芳 鈴木照子 鈴木麻友 瀬尾憲司 辻井彰太 野村渉  
秦弘典 林純平 本間志穂 本橋仁 山崎範子 山崎牧 渡辺恒 渡辺瑞帆  
島菌家住宅所有者さま 観客のみなさま

絵空衣音 カルテット・オンライン 劇団ドクトペッパズ  
砂と水玉 青年団  
たてもの応援団 日本生活学会 YUMIKAMORI

旧加藤家住宅 島菌家住宅  
(五十音順、敬称略)

---

### プチ・パトロンチケット収益利用報告

プチ・パトロンチケット収益を、以下の用途に利用させて頂きました。

2016年

- 5月31日 音響機材(アナログミキサー)購入費として、11,664円
- 8月24日 照明協力スタッフ人件費(一部)として、20,000円
- 12月21日 オルガン運搬費として、21,698円

2017年

- 9月28日 照明機材費として、56,492円

観劇の際に皆様からお支払いただくチケット代金は、作品を創造・上演するための会場費・人件費・舞台費・文芸費・製作費として充てさせて頂いております。皆様の観客としての参加が芸術活動を支えています。この場を借りて御礼申し上げます。

---

Web: <http://geckoparade.com/>

E-mail: [geckoparade@gmail.com](mailto:geckoparade@gmail.com)

〒335-0003 埼玉県蕨市南町2-8-2 旧加藤家住宅